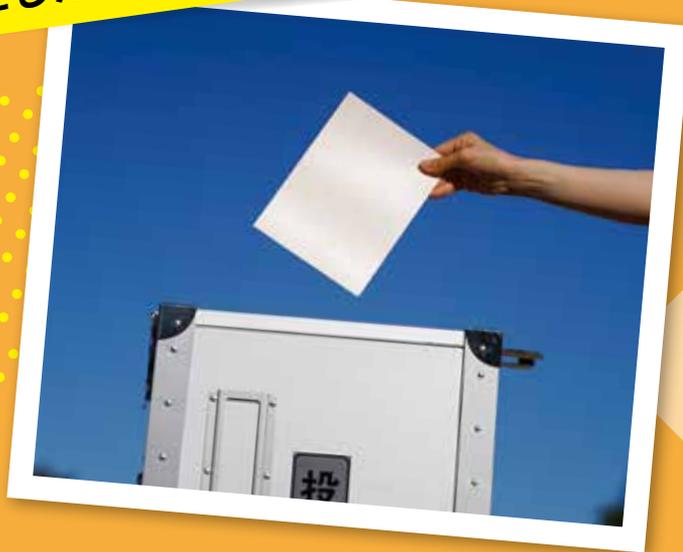


選挙について 考えてみた

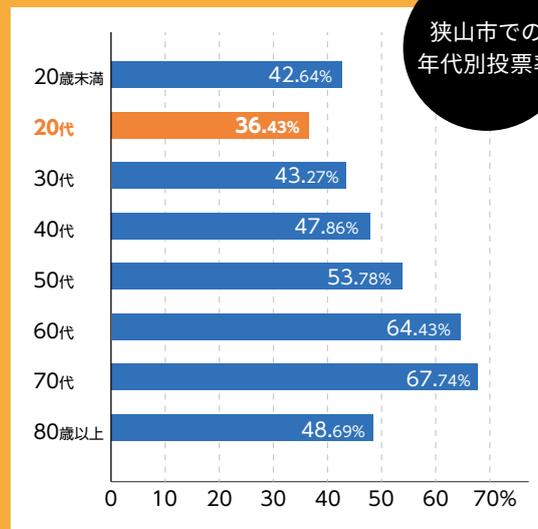
#わたしたちの未来が決まる!?



子育てしやすい、買い物が便利など、「自分が住んでいるまちがこうなってほしい」という思いをかなえる方法の一つが、選挙。狭山市では、今年4つの選挙が予定されています。

令和4年7月に行われた参議院議員通常選挙の投票率(狭山市)は53.02%。年代別で見るとどうでしょうか？大学生やフレッシュな社会人など、20代の投票率が一番低くなっていることが右のグラフから分かります。彼らは選挙や政治についてどのように思っているのでしょうか。

今月は、今後社会の中心となっていく世代の大学生と一緒に選挙について考えてみました。



第26回参議院議員通常選挙(令和4年7月10日執行)



SDGsの関連アイコンを特集ページに標記しています

「みんなが望む社会を実現するには？」

進行：西武文理大学 サービス経営学部 瀬沼准教授

協力：西武文理大学



今関心があることは？

瀬沼 まず本題に入る前に、そもそも政治やニュースに関心がある人はどれくらいいるのか聞いてもいいかな？

(3人挙手)

瀬沼 3人はどういうことに関心があるの？

熊谷 将来的に結婚をして、子どもが欲しいと思っています。でも、出産や子育てに対する支援が少なくて育てていけるか不安なので、政治の中でも子育てに関することが気になっています。

藤原 税や年金は自分たちの生活に直結する問題なので、知っておかないと損になると思っています。家にいる時にはなるべくテレビのニュースを見たり、外にいる時はスマホでネットニュースを見たりするようにして、自分なりにできることをやっています。

近藤 最近自分の車を買って重量税などを納めるようになり、意外と税金がかかることを知りました。最近では走行距離に応じて課税する案が出ているという話も聞いたので、関心を持つようになりました。

瀬沼 やっぱ、自分の生活に影響があるところから興味が出てくるよね。ライフスタイルが変わって、こんなところにお金がかかるんだと気付くこともあると思う。一方で関心がない人は何か理由とかあるのかな？

小野 正直、テレビもネットニュースもほとんど見ることがないです。SNSも自分が興味のあることしか見ないですね。

井上 コロナに関する政策は気になっていて、考えないといけないなとは思っています。でも、一歩踏み出して調べたり行動に移したりするところまではできていないです。

佐藤 今後のために関心を持った

／何に関心がある？／



方が良いとは思っているんですが、自身の生活に直結していないと、どうしても興味が湧いてこないですね。YouTubeやSNSなどを通して知った情報の中で気になるものを調べることはありますが、政治全般を調べるところまではいかないです。

自分の生活に関係するのが「選挙」

瀬沼 なるほど。確かに、政治が自身の生活に関わるものだというイメージが湧かないと、興味を持つのは難しいかもしれないね。実は、まさにその**自分自身の生活に関係してくるのが「選挙」**なんだ。みんな

／税金とか、コロナが／
／気になるかな／



は18歳から選挙権がある世代だけど、選挙には行ってるのかな？

佐藤 今まで行ったことがないですし、友人同士で選挙に行く・行かないの話題になることもないですね。現状に困っていないので、選挙に行って何かを変えようという意識も生まれづらいです。

小野 一度だけ親と一緒に行きました。ただ、誰に投票すればいいかわからないし、誰に投票しても結果は同じでしょ、と思ってしまっただけからは行ってないです。

瀬沼 選挙に行っても何も変わらないんじゃないかという理由で投票に行かない人は多いだろうね。

選挙で声を届けることができる！

Q 私たちが選挙に行かないとどうなるの？



A 選挙は無記名のため誰が投票したのかは分かりませんが、投票に来た人の年齢層は公表されています。政治家は、どの年齢層が多いのかを分かった上で政策をアピールします。少子高齢化が進み、ただでさえ若い世代の方が少数派の日本。このまま若い人が選挙に行かない状態が続くと、どんどん若者の声が届きにくい社会になっていくかもしれません。

選挙は自分自身の生活に関係する！

Q 選挙は何のためにするの？

A 法律や税金の用途などを決めているのは政治家で、選挙は私たちの意見を反映してくれる代表者を選ぶためのものです。

私たちの代表が、私たちの生活をより良くするためのルールやお金の用途を決めているんだね





何か動機が
ほしい!

小野 選挙っていつも日曜日に行っていると思うんですけど、大学生は平日に授業があるのでバイトや友達との予定が入ってしまったら行けないことが多いんです。

井上 大学生になって狭山市に引っ越してきた友人も多くいますが、引っ越し前後どちらで投票したら良いかわからないという人もいました。

選挙に行く利益は「知識」

瀬沼 そっか、そういう理由で行かない人もいるんだ。選挙に行っている人の意見はどうだろう。

藤原 選挙には毎回行くようになっていますが、正直投票した人にごく期待しているわけではないです。

す。ただ、選挙をきっかけに新聞やニュースを見ることで自分の知識が増えていくので、その「知識」が利益だと思っています。

近藤 選挙には数回行ったことがあります。初めての選挙は何も調べずに投票してしまったので、2回目からは調べてから行くようになりました。これからは自分たちの世代が日本を支える立場になるので、若い人の思考も入れていく必要があると思います。ただ、若い人の投票率が低いので、現段階では選挙に行ってもあまり影響はないのかなと思っています。

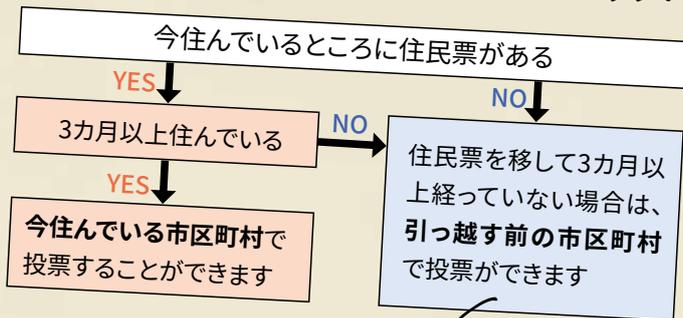
若年層の投票率をあげるには？

瀬沼 若い人がもつと選挙に行くようになれば、自身の一票が反映されている意識を持つことができるようになるかもしれないね。その中で、「一票の大小で考えず」「知識が利益になる」というのはとてもいい考え方だと思う。みんなはどうすれば投票率が上がると思う？

小野 投票したらPayPayのポイントや商品券がもらえるとか、何か動機が欲しいかな。いくら投票

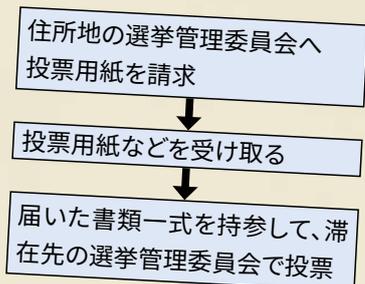
Q 引っ越し前後、どちらで投票すればいいの？

A 今住んでいる地域で投票ができるかチェック!



●都合がつかず、引っ越し前の市区町村に帰れない場合は…

選挙期間中、出張や旅行などで住民票のある市区町村に長期間いない場合には、滞在先で「不在者投票」ができます。不在者投票を行うには事前に申請が必要です。



Q 投票日以外に投票したいときは？

A 投票日当日に都合がつかない場合は「期日前投票」ができます

投票日当日に学校や仕事、冠婚葬祭などの予定があって選挙に行けない方のために、「期日前投票」があります。公示日(告示日)の翌日から投票日前日まで投票することができます。投票場所や時間は、家に届く投票所入場整理券に記載されています。

※期日前投票ができる場所は、投票日当日の投票所と異なる場合があります



所が近くても、そのためだけに出掛ける準備をするのが面倒だと思ってしまうので。

熊谷 確かに、投票に行く理由を見いだすという意味では、何かりターンがあるといいよね。実際、そういうことってできるんですか？

瀬沼 目に見える見返りがあれば投票率が上がりそうだよ。でも、お金や商品券などを配るのは今のところ難しいみたいなんだ。何か他に意見はあるかな？

藤原 投票をオンラインにすればいいと思います。中でも若い人の投票率を上げるのであれば、スマホで投票できると政治に参加する人も増えるんじゃないかな。

佐藤 若年層は1人2票を投票できるといった制度があれば、1票の重みが出て投票に行きたくなるかもしれないです。

瀬沼 面白いアイデアだね。それから若い人に向けた政策を打ち出す政治家も増えるかもしれない。みんなは、選挙を通じてどういう社会になればいいと思っているんだろう？

近藤 車を買ってみてお金がかかることを知ったので、やりたいこと

ができるように、もっと所得が上がると嬉しいです。若者の〇〇離れと最近よく聞きますが、お金がないからやりたいことができない、買いたいのを買えないからなのではないかと思えます。政治でこの問題が解決するなら投票に行つて、解決してもらいたいですね。

熊谷 私もそれは思います。思いつきりせいたくしたいわけではなくて、季節ごとに旬の野菜や魚、フルーツを食べられるくらいの小さな幸せで良いので、みんなの生活水準が上がる世の中になればなあと思っています。

井上 最近では賃上げよりも物価上昇のニュースをよく耳にします。これから社会に出る上でこのままで

オンラインにすれば・・・ /



大丈夫なのかと不安です。

みんなの望む社会に

瀬沼 みんな就職活動を控えていることもあって、給料や物価上昇をなんとかしてほしいと思っている人が多いみたいだね。じゃあ、その問題に取り組もうとしている政党や政治家に頑張ってもらうことがみんなにできることだと思っただけ、誰がこの問題を解決しようとしているかは知ってる？

一同 知らないです…。

熊谷 今こうやって話していると、みんな望む社会の姿はあるのに誰がどのような公約を掲げて、誰が当選したのかも知らないですね…。

瀬沼 政治に詳しくなくても「日本が、自分が住んでいる地域が、こうあってほしい」という希望を誰も持っていると思うんだ。1票じゃ何も変わらないと思うかもしれないけれど、**選挙に参加することは社会を知るきっかけにもなる**。今年、埼玉県や狭山市に関する選挙が多く予定されているから、改めて自分が住んでいる地域について考えてみるというかもしれないね。



選挙ってどうやるの？

投票の流れ

投票所入場整理券

投票日が近づくと、有権者の方には投票所の案内を記載した「投票所入場整理券(以下、入場券)」が郵送されます。



候補者の選び方

候補者や政党などは、インターネットや街頭演説、選挙公報などさまざまな方法で政策を伝えています。投票する際の参考にしましょう。



政見(経歴)放送

候補者や政党などが、テレビやラジオを通じて政策や意見などを訴えます。

インターネット

ホームページ、ブログ、SNS、動画共有サービスなどがあります。

選挙公報

投票日の2日前までに、新聞折込などで配布される新聞に似た印刷物。候補者の氏名や政策、意見などが掲載されます。

ポートマッチ

質問に「YES/NO」で答えていくと、自分の意見に近い政党や候補者が表示される、インターネット上のコンテンツです。

演説会

候補者や政党などが、会場を設けて有権者に来てもらい、政策や意見などを訴えます。

街頭演説

駅前や商店街などで、候補者が有権者に直接、政策や意見などを訴えます。

ビラ・パンフレット



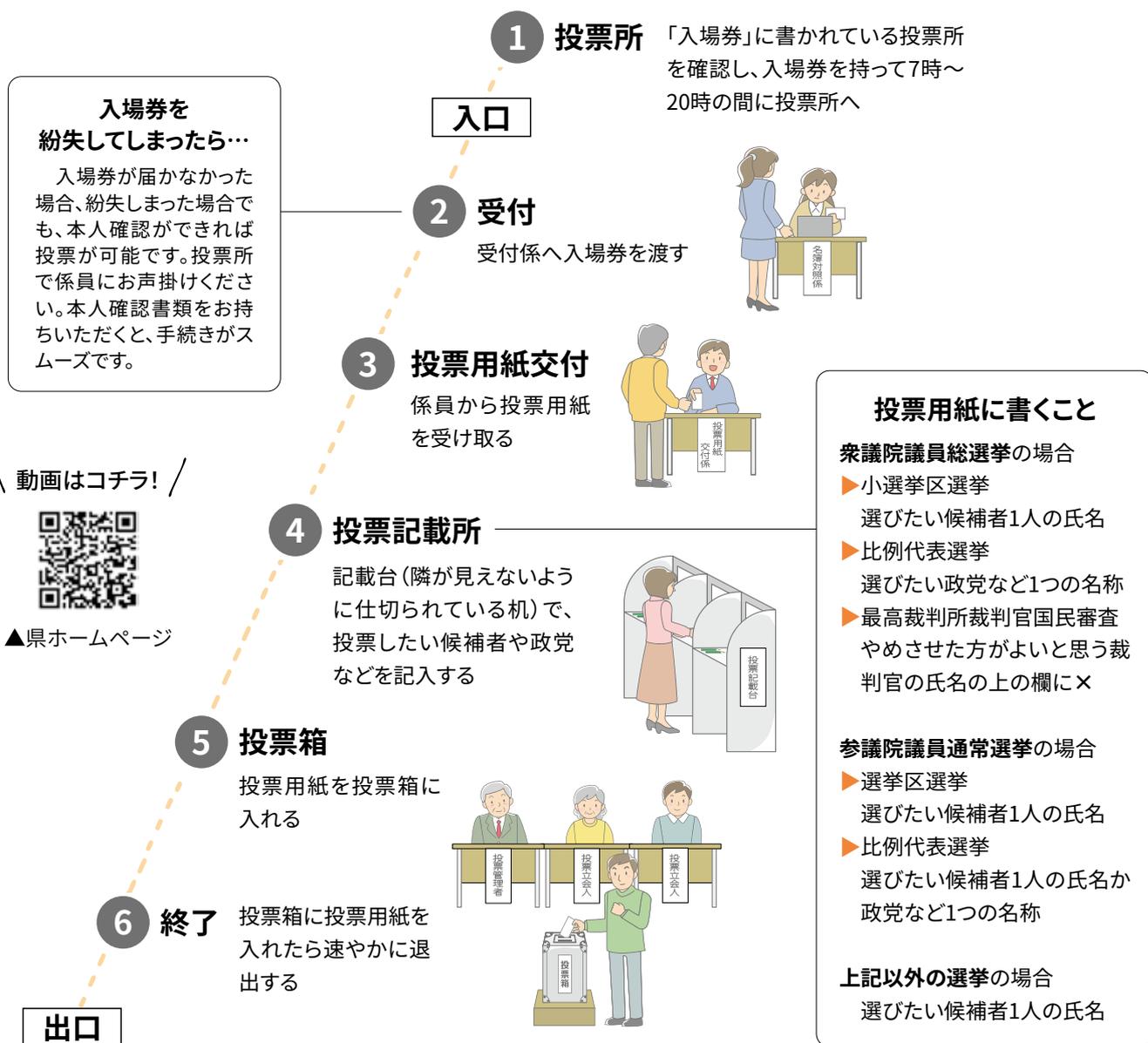
点字投票

目の不自由な方は、投票所で点字で投票したいことを申し出れば、点字で投票ができます。点字投票用の投票用紙が交付されるため、点字で記入してください。点字器は投票所に用意されています。

代理投票

病気やけがなどで字が書けない方は、投票所で申し出れば、補助者による代理投票ができます。補助者は2名指定され、1名が本人の指示する候補者の名前などを記入、もう1名が立ち会って投票を行います。

投票日当日の流れ



Information

2023年に狭山市で予定している選挙

- 埼玉県議会議員一般選挙
4月9日
- 狭山市議会議員一般選挙
4月23日
- 狭山市長選挙
7月（執行日未定）
- 埼玉県知事選挙
8月（執行日未定）

投票箱を使った市内の取り組み

狭山市選挙管理委員会では、若い世代の政治参加への関心を高めることを目的として、市内の中学校や高校へ実際の選挙で使用される記載台や投票箱などの選挙用品を貸し出しています。生徒会選挙などで選挙用品を使用することで、実際の選挙に近い形で投票を体験することができます。



12月9日(金)に柏原中学校で行われた生徒会選挙の様子

問合せ 選挙管理委員会事務局へ内線 6062